

1998年～（平成10年～）

中部太平洋勉強会

（マーシャル空港建設に関する提言、ミクロネシア国職員への海運マネジメントセミナーの提供）

JOPCA commences with Study on the Infrastructure Improvement in Pacific Islands Countries

太平洋島嶼国の港湾空港の持続可能な開発を助けるために、平成8年にJOPCAは会員有志により「中部太平洋諸国における運輸インフラ整備基礎対策勉強会」を発足させた。

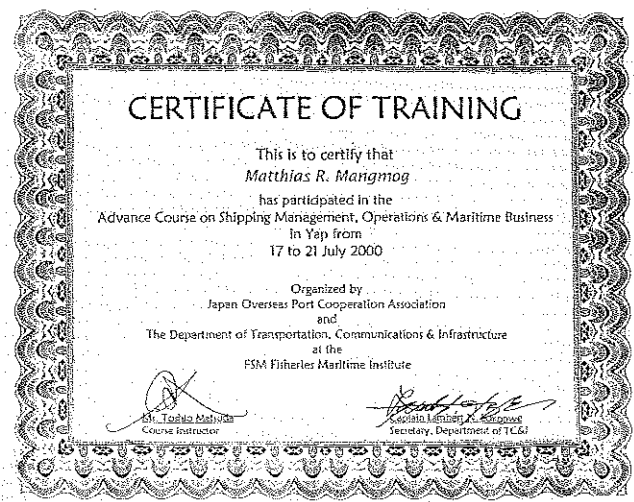
平成9年3月にはミクロネシア連邦国とマーシャル共和国に有志11名のJOPCA調査団を派遣した。同調査団は両国において「中部太平洋島嶼国における運輸インフラ整備」に関するセミナーを開催し、意見交換を行った。

JOPCA provides the Federated States of Micronesia with JOPCA Study Report on Outlines Planning for FSM Airport Development

平成9年8月、JOPCAはミクロネシア連邦国から同国空港整備計画について技術協力依頼を受け、同年10月に会員有志5名から成る調査団を派遣した。同年12月、ミクロネシア4州の各空港の拡張についての基本計画報告書を提供した。

JOPCA provides FSM Trainees with Shipping Management/Operations Workshop and Seminar for Maritime Business Advanced Course

ミクロネシア連邦国から海運業務管理運営に関する研修コース提供方の要請を受け、JOPCAはNYKの専門家のボランティア協力を得て、同国の海運業務職員に対し平成12年1月「海運業務セミナー」をポンペイにおいて開催した。さらに同年7月、ヤップにおいて「海運業務上級研修コース」を開講した。



1998年～（平成10年～）

JOPCA/OCIDIジョイント講演会

JOPCA, OCIDI jointly invite Experts who returned from abroad and provide their Lectures on the Recent Situation of their Place of Work

国土交通省から派遣されて帰国された日本大使館アタッシェやJICA専門家、留学生、又は外国勤務から帰国された民間の方々を招いて、当該国の最近の事情や海外港湾事情をお聞きする講演会をOCIDIと共同で平成10年以来毎年開催している。



1999年（平成11年）

アバチャ湾勉強会「アバチャ湾の生態系、環境及び水質浄化に関するセミナー」開催
JOPCA, Kamchatka Ecology Committee jointly hold Tokyo Seminar on Avacha Bay's Ecology, Environment and Clean-up of Water Quality, inviting the Committee's Personnel

アバチャ湾勉強会は平成11年10月、カムチャッカ州環境保護委員会議長とアバチャ湾の環境研究者2人を招待し、日本側から4人の専門家が参加して「アバチャ湾の生態系、環境及び水質浄化に関するセミナー」を東京（青学会館）において開催した。

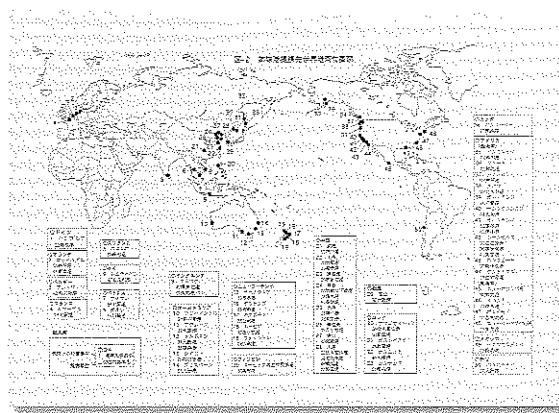
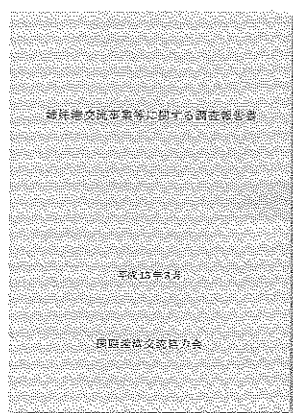


2000年（平成12年）

姉妹港調査報告

JOPCA studies the Recent Situation of Sister Port Relationship between Japanese Ports and World Ports Authorities, and publishes the Study Report

わが国の港湾管理者と諸外国の港湾との姉妹港活動の現状を把握し、よりよい姉妹港活動のあり方とその支援方策を研究するため、平成5年東京都の委託を受けて、「姉妹港交流事業等に関する調査報告書」を出版した。さらに平成5年以降の姉妹港交流の現状と新しい時代の流れを把握するため平成12年JOPCA事業として「姉妹港交流事業等に関する調査報告書」を刊行した。

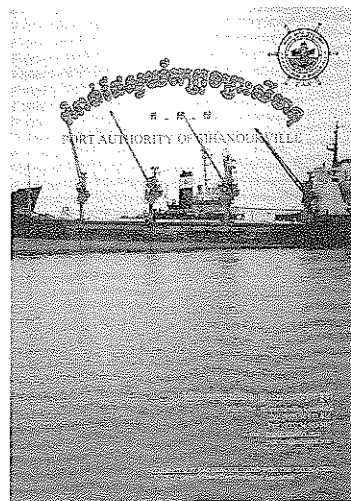


2000年（平成12年）

カンボディア・シハヌークヴィル港への支援

JOPCA donates Technical Reference Books, Workers' Safety Helmets, etc. to the Port of Sihanoukville, Cambodia

平成12年4月、カンボジア王国・公共事業・運輸省シハヌークヴィル港湾庁に対し、現地駐在のJICA専門家を通じて「日本における港湾施設の技術上の基準」(英文)3冊と工事用安全帽100個、同港のパフレット2,800部の印刷費用を寄贈した。



2000年（平成12年）

港湾技術交流ネットワーク事業

JOPCA initiates A Project for Mutual Exchange of Technical Reports with Civil Engineering Researchers in Asian Region, with the Cooperation of the Ports and Harbours Reseach Institute, former MOT

アジア地域の土木系（港湾を中心とする）研究者との港湾技術の交流を目指して、元港湾技術研究所の協力を得て、わが国の港湾技術研究論文（英文）のリストと要約冊子を作成、これを送付して、入手希望の照会を行い、希望者に論文コピーを無料で送呈、相手からも論文の寄贈を受ける交流ネットワーク事業を平成12年から進めている。



2000/2001年（平成12/13年）

ベトナム・カンニン省ズリ山緑化パイロット事業援助

JOPCA tackles with A Pilot Project planting Kudzu Vine over the Slag-Heap of Quanh Ninh Province, Viet Nam for the Environment Rehabilitation of the Area and the Conservation of Ha Long Bay

ベトナム・カンニン省の炭鉱から排出されるズリ山からの汚染水がハロン湾（世界遺産指定）に流出している現状に対して、ズリ山に葛の植栽を行なうことによって土壌流出を防止するベトナムでも初めての試みの事業を、平成12年、13年の両年度、専門家の指導と現地カウンターパートの協力を得て実施した。葛は期待通り成長していることが認められている。

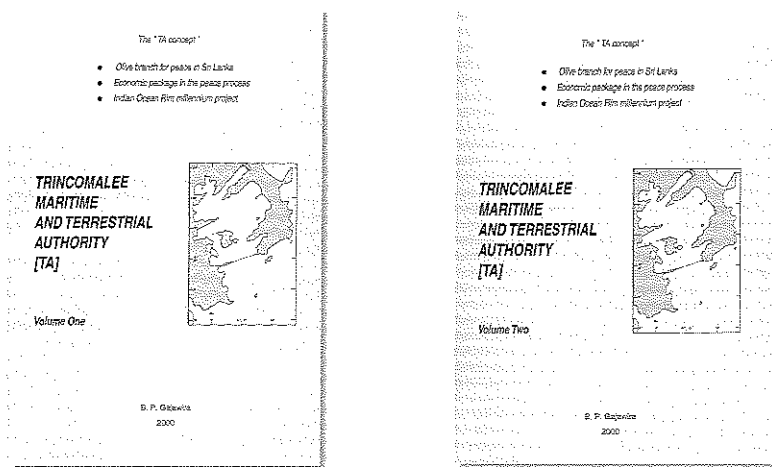


2000/2001年（平成12/13年）

スリランカ・トリンコモリー港開発計画資料印刷の支援

JOPCA renders Assistance to Sri Lankan Author to publish 'Trincomalee Maritime and Terrestrial Authority Concept'

スリランカ国・ガジャピーラ博士の論文原稿「トリンコモリー港開発計画」が同国の港湾開発全体にとって有益であるのでその出版を援助して欲しいとのスリランカ港湾庁の要請に応え、JOPCAは同書500部出版のため印刷費用を助成した。

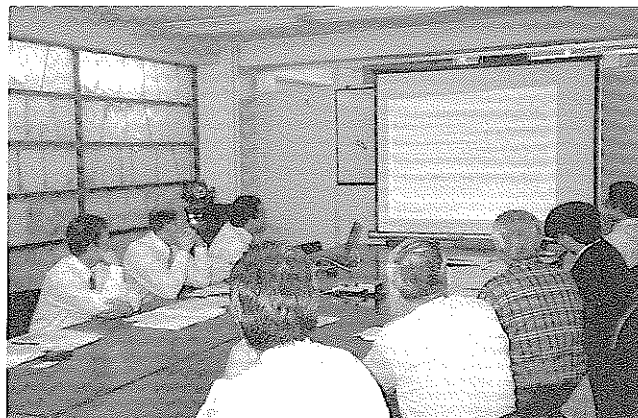


2001年（平成13年）

環日本海ロシア国港湾職員に研修プログラムの提供

JOPCA offers Training Course of the Seminar on Port Administration and Management, with cooperation of MLIT and JICA, to Russian Port Trainees with A View to cooperate with the Northeast Asia Countries' Ports in promoting Exchange and Amicability

環日本海圏の港湾交流促進の一環としてJOPCAは平成13年、14年の両年度、ロシアの港湾および海事職員2名づつをJOPCA企画の研修コースに招待し、JICAの港湾管理運営セミナーの聴講生として参加させ、その成果は研修生とロシア側港湾から好評を得ている。

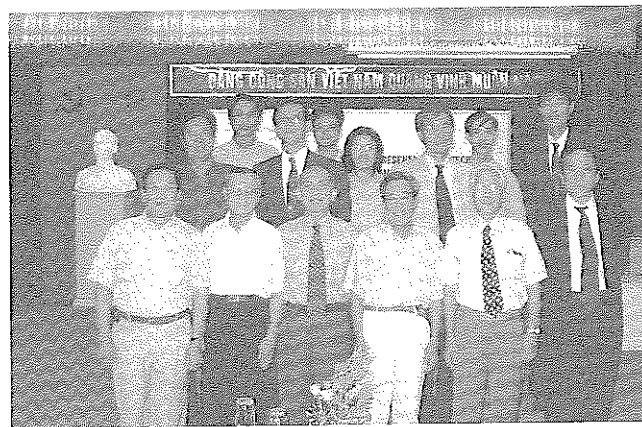


2002年（平成14年）

ベトナム・港湾技術基準作成支援

JOPCA, OCDI jointly render Assistance to Vietnam Association of Port-Waterway & Offshore Engineering to help them establish Vietnamese Port and Harbour Technical Standard

日本の港湾技術基準をベトナム国の技術基準に導入したいとの要望を受け、その技術移転を助けるため、JOPCAはOCDIと共同して平成14年と15年の両年度に亘り、日本側専門家の派遣、パソコン機器の供与等を通じて、ベトナム国カウンターパートの技術基準作成を支援中である。



2002年（平成14年）

中部太平洋諸国における海洋利用に関する勉強会(パラオ国における深層水利用の可能性調査)
JOPCA commences on Study of Ocean Resources Utilization in Pacific Islands Countries

平成14年度に太平洋島嶼諸国における海洋利用に関する勉強会を発足した。初年度はモデルとしてパラオ国をとりあげ、深層水を利用した発電、造水などの地域振興型事業の可能性調査を行なった。

